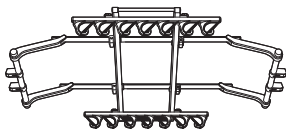


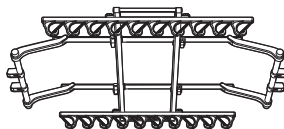
本品の取り扱いの前に、必ず本書をよく読んで内容を十分に理解してからご使用ください。本書をお読みになった後は大切に保管してください。また、本品をゆずられる場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡しください。

## Jフックタイプ

IF14

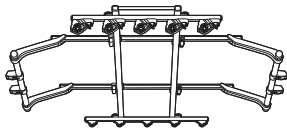


IF15

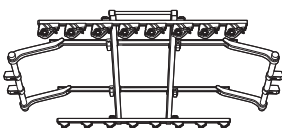


## デュアルホールドタイプ

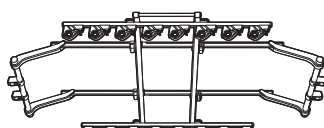
IF16



IF17



IF18



**⚠警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 本品は取付可能な車種が決まっています。車種別適合情報をご確認ください。
- 本品や積載物に頭などが接触するおそれがある場合は、その座席には着座しないでください。
- ロッドを積載する時は、安全のために釣針、釣糸等のタックルははずすか、市販のルアーカバーを使用してください。
- 本品は車内積載用ロッドホルダーです。用途以外の使用はしないでください。

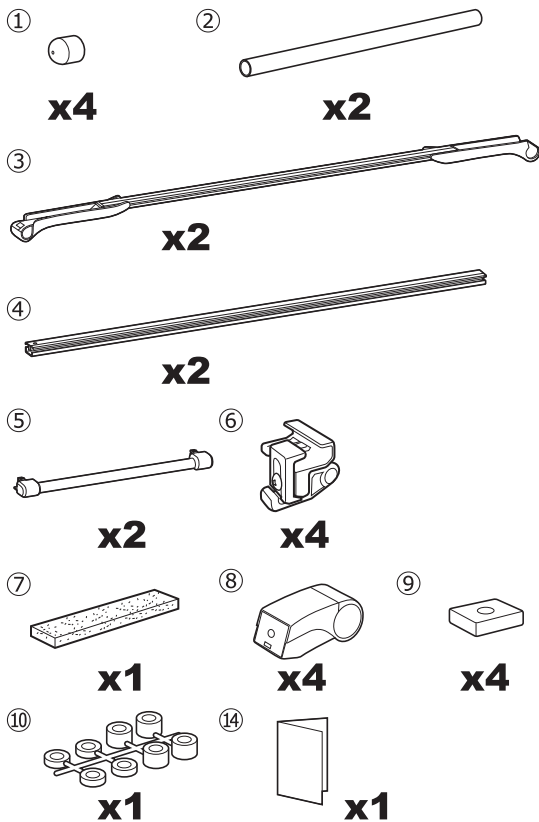
**⚠注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。

- 竿先は破損しやすいので、取り扱いには充分注意してください。
- 並継竿を積載する場合は、ロッドベルト等で束ねてください。
- 振出竿を積載する場合は、竿先カバーをつけてください。
- ロッドを積載したまま長期間放置しないでください。直射日光や車内温度によりロッドが傷むおそれがあります。車の振動等でロッドやリールが傷ついたり、動作不良をおこす原因になります。
- 車種によっては後方視界が狭くなります。後方確認や後進時は注意してください。
- 使用前や使用后、悪路走行後は各部のネジを確認し、必要であれば増し締めしてください。
- 本品の最大積載重量は7kgです。厳守してください。
- 取り扱いの際は取扱説明書に従い、改造はしないでください。

**📖参考** 本品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

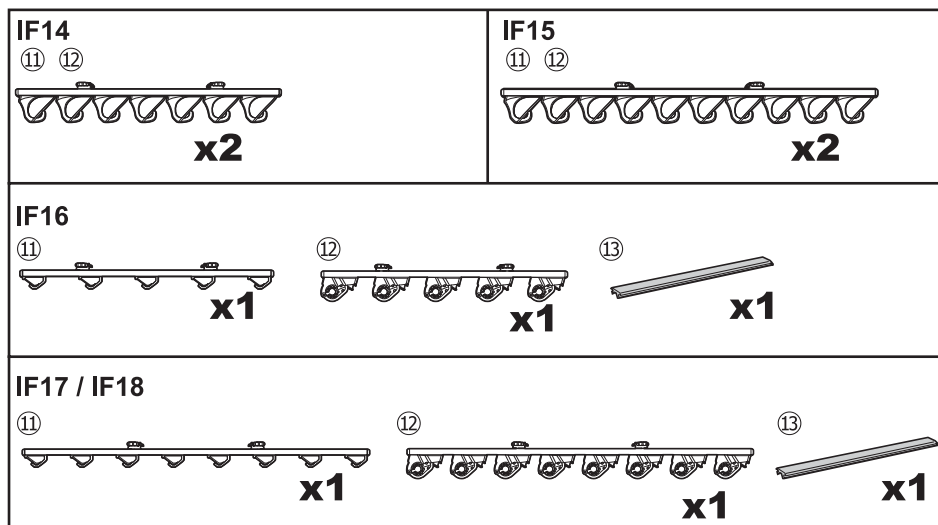
- サードシートにアシストグリップがある車種の場合は、本品をサードシートのアシストグリップに取り付けてください。

## 部品内容



## 共通部品

No	部品
①	キャップ
②	アシストパイプ
③	ヨコフレーム+アーム一式
④	タテフレーム
⑤	フレームキャップ
⑥	クロスホルダー
⑦	パッド
⑧	ステー
⑨	スペーサー 1
⑩	スペーサー 2・3
⑪	フロントホルダー
⑫	リアホルダー
⑬	フレームモールド
⑭	取扱説明書



## 取り付けに必要な工具類



ドライバー



はさみ



軍手



### 1 アシストパイプの取り付け

- 本品は 2 通りの取付方法があり、取付方法や車種によっては別売りのパーツが必要です。

標準取付：アシストグリップを外して取り付けの方法

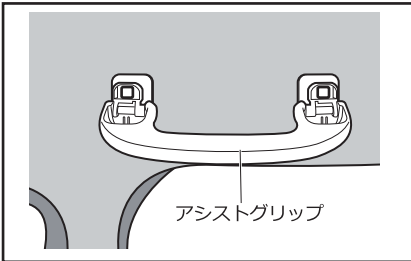
車種ごとの必要なパーツ、注意事項は、車種別適合情報をご確認ください。

直接取付：別売りのグリップアダプター（IF62）を使用する方法

- 直接取付の場合は、IF62 に同梱されている取扱説明書に従いアシストパイプを取り付け、4 ページ「**2** ヨコフレームの取り付け」に進んでください。



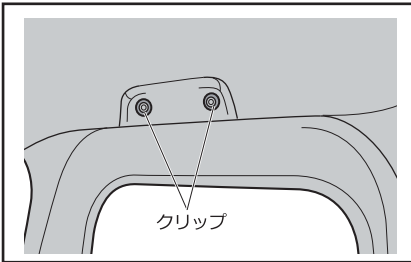
車種別適合情報



- 1 後部座席のアシストグリップを取り外す。

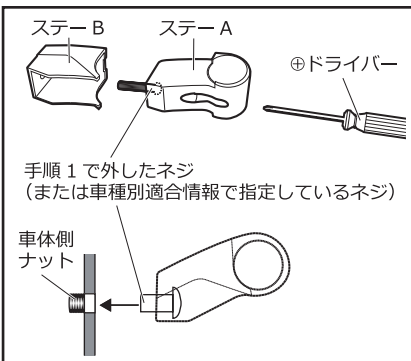
#### 参考

アシストグリップの外し方がわからない場合は、車を購入したディーラーにご相談ください。



#### 参考

アシストグリップが無い場合は、車種別適合情報に記載している箇所に取り付けます。クリップがある場合はクリップを取り外してください。



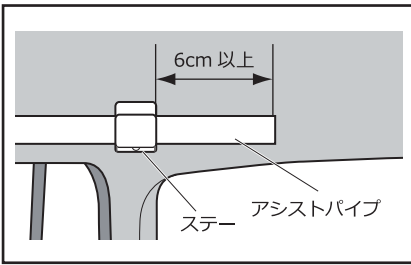
- 2 ステー A に手順 1 で外したネジ（または車種別適合情報で指定しているネジ）を通してステー B を被せ、車体側ナットに仮止めする。

#### 注意

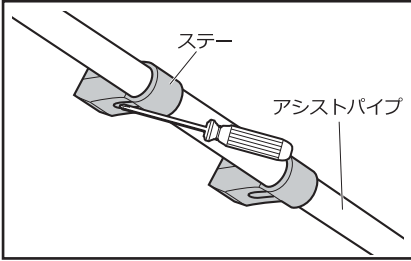
車種別適合情報で指定している別売りの角穴アダプター（IF51/IF52）を使用する場合はアダプター付属の取扱説明書をご確認ください。

#### 参考

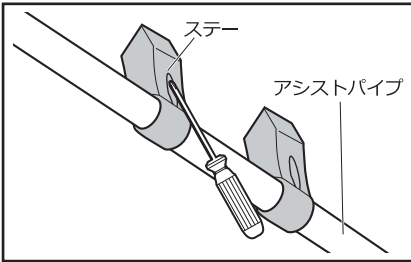
後部座席にアシストグリップが無い場合は、車種別適合情報で指定しているネジを使用してください。



**3** ステーの横からアシストパイプを通し車の前側に6cm 以上出す。

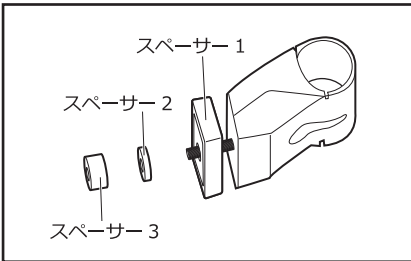


**4** アシストパイプがガタつかず、前後にスライドできる程度にステーのネジを締める。



**参考**

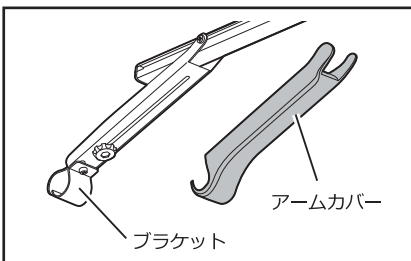
アシストパイプが内なりに当たる場合や、天井とパイプの間隔が狭くて手が入らない場合、ステーの上下を反対にして取り付けるか、スペーサー 1 をネジに通して締め付けてください。



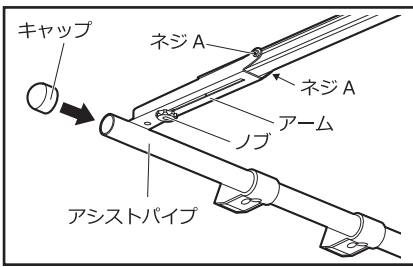
**参考**

ネジが締め付け不足となる場合やステーがぐらつく場合は、スペーサー 1、2 または 3 をネジに通して締め付けてください。

**2** ヨコフレームの取り付け

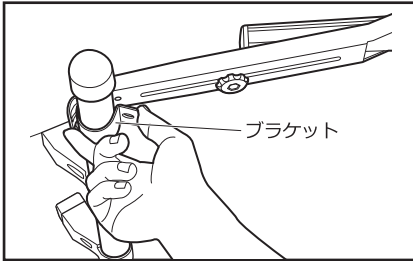


**1** ヨコフレームからアームカバーとブラケットを取り外す。

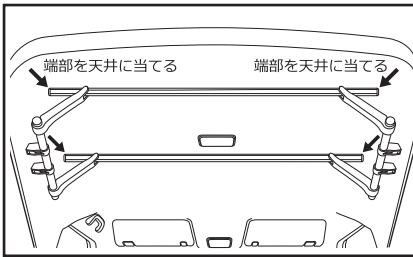


2 ヨコフレームのネジ A とノブをゆるめ、アシストパイプの上にアームを乗せる。

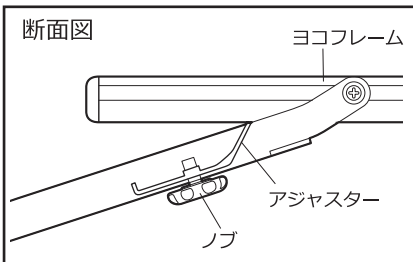
3 アシストパイプにキャップをはめる。



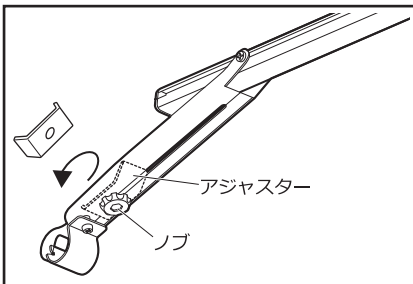
4 ブラケットを下から取り付け、元のネジで仮止めする。



5 ヨコフレームの端が天井に当たるように持ち上げる。



6 アジャスターをスライドさせて先端をヨコフレームに突き当て、ノブを仮止めする。

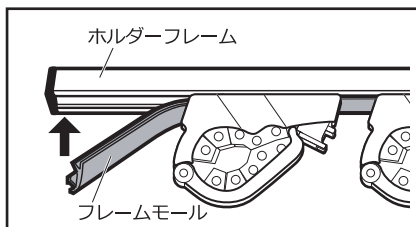


#### 参考

アジャスターがヨコフレームの下に入らない場合は、一度取り外し向きを変えて、ノブを仮止めしてください。

### 3 ホルダー部の調節

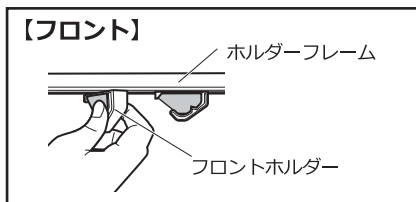
- デュアルホールドタイプ（IF16/IF17/IF18）はホルダーの数や位置を変更することができます。増設する場合は別売のオプションホルダー（IF50/IF50BK）をお買い求めください。
- Jフックタイプ（IF14/IF15）のホルダー部の調節は不要です。「4 タテフレームと各ホルダーの組み付け」に進んでください。



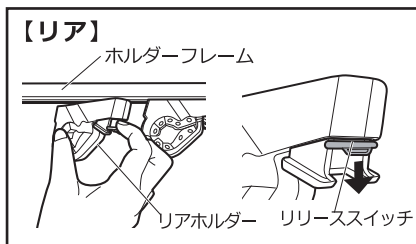
1 ホルダーの間隔を調節する。

2 フレームモールをハサミで切り、ホルダーフレームのすき間を埋める。

#### ホルダーを取り外す場合

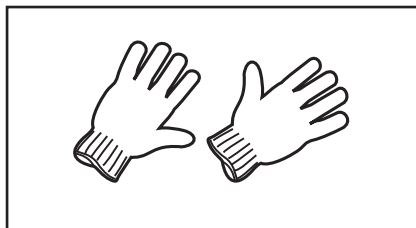


フロントホルダーを 90 度回転させて、ホルダーフレームから外します。



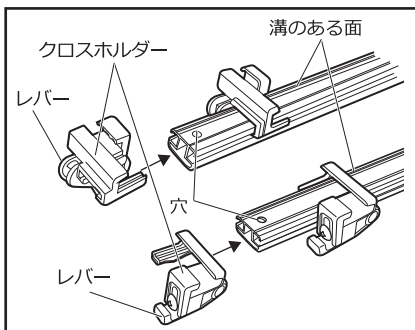
リアホルダーのリリーススイッチを押し下げながら 90 度回転させて、ホルダーフレームから外します。

### 4 タテフレームと各ホルダーの組み付け



#### ⚠注意

組立の際は必ず軍手または手袋を使用してください。フレームの端面で手や指を傷つけるおそれがあります。



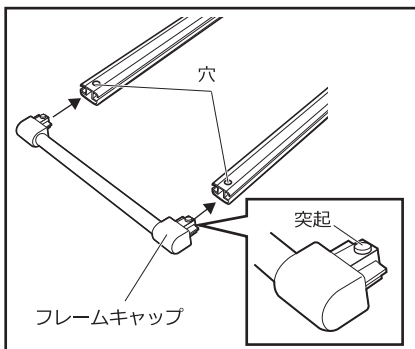
1 クロスホルダーのレバーを外側に向けた状態にしてタテフレームに2個ずつ通す。

**注意**

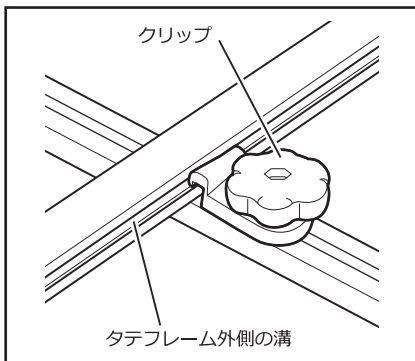
クロスホルダーのレバーはタテフレームの内側に取り付けしないでください。固定力が低下します。

**参考**

タテフレームは穴と溝のある面を上にします。



2 フレームキャップの突起をタテフレームの穴に合わせて差し込む。



3 フロントホルダー、リアホルダーそれぞれのクリップをタテフレームの外側の溝に引っ掛けて固定する。

**注意**

クリップはタテフレームの内側には取り付けしないでください。ホルダーの固定力が低下します。

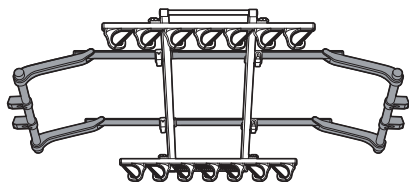
**参考**

タテフレームの溝のある面を上側にして各ホルダーを取り付けてください。

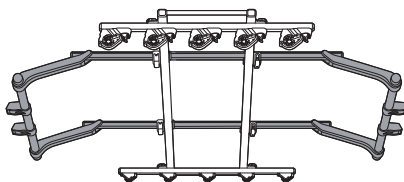
**参考**

ホルダーは下図の向きが標準です。

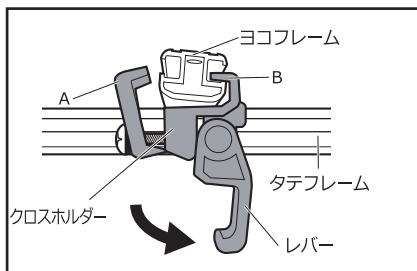
【Jフックタイプ】



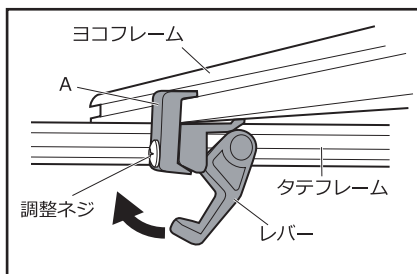
【デュアルホールドタイプ】



## 5 ヨコフレームへの組み付け



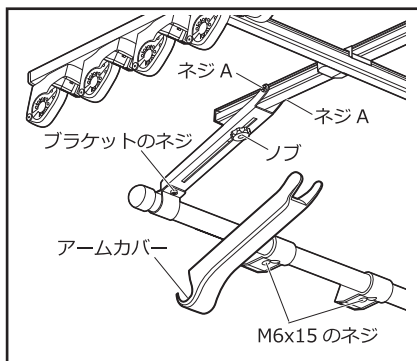
- 1 クロスホルダーのレバーを下げてスライドさせ、Bのパーツをヨコフレームの溝に差し込む。



- 2 Aのパーツをヨコフレームの溝に差し込みレバーを上げる。

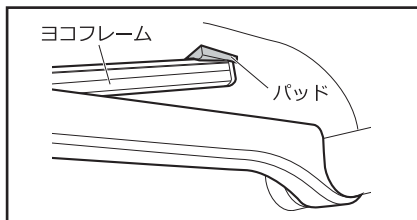
### 参考

レバーがゆるい又はきつくて締まらない場合は④ドライバーで調整ネジを回して調節してください。



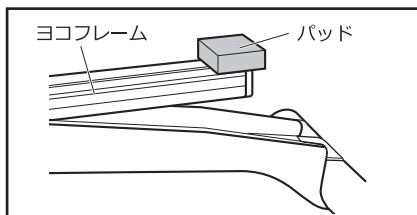
- 3 ホルダー全体の位置を調整し、仮止めしていたネジやノブを締める。

- 4 取り外していたアームカバーを付け直す。



### 参考

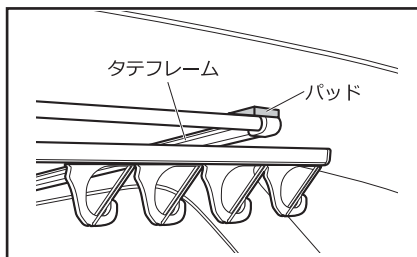
ヨコフレームの端と天井が当たる部分に、付属のパッドをカットして貼り付けてください。





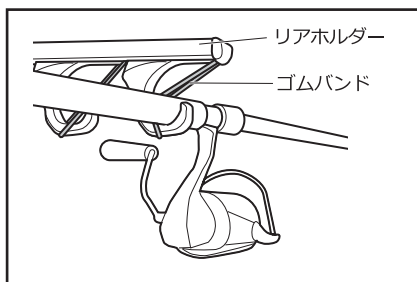
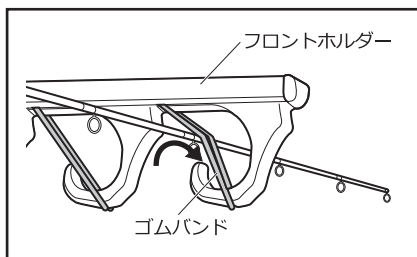
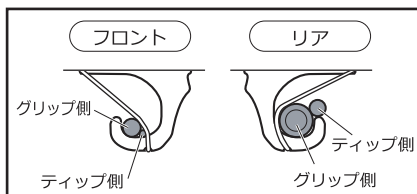
### 参考

タテフレームやホルダーの端が内張りに当たる場合は、内張りに当たる部分に付属のパッドをカットして貼り付けてください。



## 6 ロッドの積載

### Jフックタイプの場合



### 積載可能直径

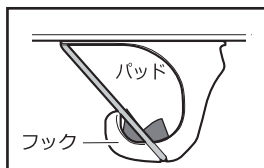
フロントホルダー：32 mm

リアホルダー：32 mm

フロント・リアの順に、ゴムバンドを押し、フックを乗り越え、引っかける。

### 参考

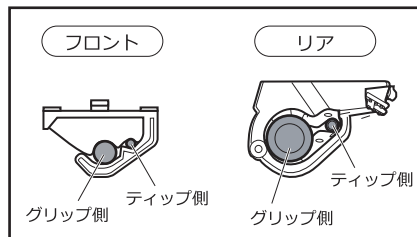
1 ピースロッドを積み込む際、ティップが細くてガタつく場合は付属のパッドをフックに図のように貼ってください。



### 参考

リール同士が接触する場合は、リールをリアホルダーの前後に互い違いににして積載してください。

### デュアルホールドタイプの場合



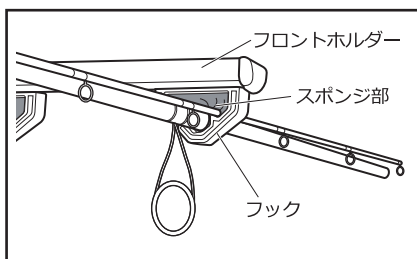
### 積載可能直径

フロントホルダー(グリップ側)：16 mm

フロントホルダー(ティップ側)：8 mm

リアホルダー(グリップ側)：32 mm

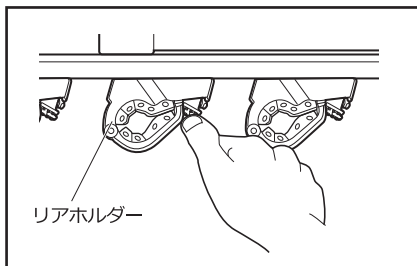
リアホルダー(ティップ側)：16 mm



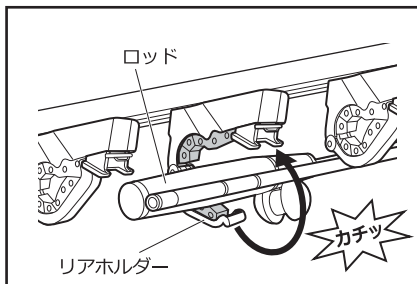
フロントホルダーのスポンジ部を押しつぶすようにして、フックに引っかける。

**参考**

積載位置はティップ側が右、グリップ側が左が標準位置です。



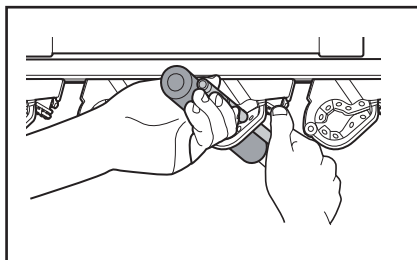
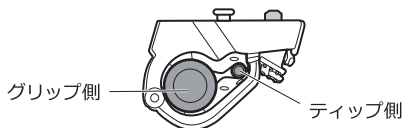
ボタンを押し、リアホルダーを開ける。



ロッドを載せ、「カチッ」と音がするまで閉じる。

**参考**

積載位置はティップ側が右、グリップ側が左が標準位置です。

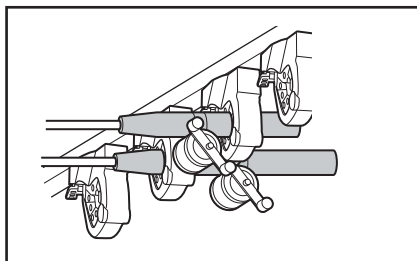


**注意**

ロッドを降ろす時は、必ずグリップエンドを持ったまま、反対の手でボタンを押し、取り外します。先にボタンを押すと、ロッドが落下したり製品が破損するおそれがあります。

**参考**

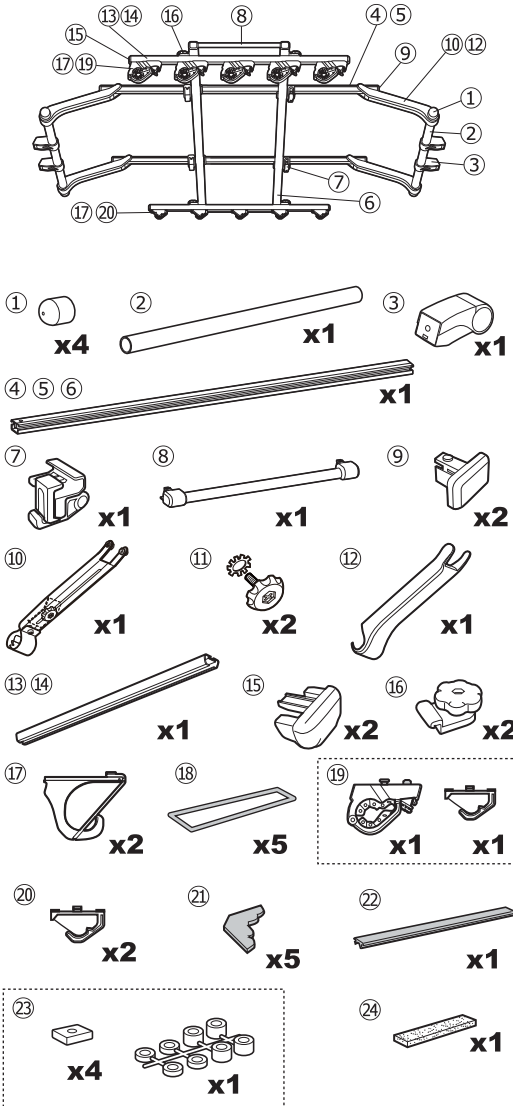
リール同士が接触する場合は、リールをリアホルダーの前後に互い違いにして積載してください。



## 7 お手入れ方法

- 真水を浸したやわらかい布でヨゴレを拭きとり、日陰でよく乾燥させてください。
- 潤滑スプレー / 油 / シンナー / 洗剤は使用しないでください。本品の素材が劣化し、破損・脱落するおそれがあります。また、ネジやボルトへの注油はしないでください。

## 補修パーツのご案内



No	品番	
①	ZSP55	アシストパイプキャップ
②	ZSP52	アシストパイプ (キャップ 2 個付き)
③	ZSP28	ステー
④	ZSP80	ヨコフレーム 800mm (IF14/15/16/17用)
⑤	ZSP81	ヨコフレーム 1000mm (IF18用)
⑥	ZSP82	タテフレーム 1200mm
⑦	ZSP88	クロスホルダー (レバータイプ)
⑧	ZSP83	フレームキャップ
⑨	ZSP84	ヨコフレームキャップ
⑩	ZSP85	アームセット (ネジ一式付き)
⑪	ZSP86	アームノブ (ワッシャー付き)
⑫	ZSP87	アームカバー
⑬	ZSP89	ホルダーフレーム 595mm (IF14/16用)
⑭	ZSP90	ホルダーフレーム 850mm (IF15/17/18用)
⑮	ZSP92	ホルダーフレームキャップ
⑯	ZSP91	クリップセット
⑰	ZSP93	Jフック (ゴムバンド付)
⑱	ZSP24	ゴムバンド
⑲	IF50BK	オプションホルダー DH クロ
⑳	ZSP73	フロントホルダーセット
㉑	ZSP74	スポンジセット
㉒	ZSP75	フレームモール (600mm)
㉓	ZSP38	スペーサーセット
㉔	ZSP94	パッド

## お問い合わせ先

商品については、カーメイトお客様サポートページへお問い合わせください。補修パーツは、商品を購入した販売店またはカーメイト公式オンラインストア楽天市場店へご注文ください。なお、誤った取り付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

**株式会社カーメイト**

〒171-0051 東京都豊島区长崎 5-33-11

お問い合わせ ▶ カーメイトWebサイト【お客様サポート】



◆カーメイト公式オンラインストア楽天市場店

<https://www.rakuten.co.jp/carmate/>



ご愛用者登録をしてアンケートに答えると  
抽選でプレゼントが当たる!

詳しくはWEBサイトをご覧ください。

<https://www.carmate.co.jp/club/>

INNO 品番：ロッドホルダー

